

第7回 PACS Innovation 研究会 プログラム

PACS Innovation 研究会は、PACS を導入（更新）する際に選択肢として我々が考えるべきテクノロジーについての情報共有を目的として活動しています。「これからの PACS に何が必要か？」過去の事例に関して情報収集する機会には恵まれています、最新動向や IT 技術などを PACS に応用するための情報を収集する機会は少ないのが現状です。

今回の研究会のテーマは「Evolution（エボリューション：進化）」。

システム提供者（ベンダー）から RIS,PACS の特徴と、他社製品にない有用な機能、サービスに関してご発表頂き、利用者（ユーザー）からはシステムの現状と期待に関して発表を予定しています。そして、システムに求める理想形と未来形に関して、参加者の皆様とディスカッションを予定しています。

今回は PACS Innovation 研究会発足の地、熊本にての開催です。雄大な熊本城のすぐ麓「城彩苑」にて、スタッフ一同多数の皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時：2014年2月15日（土） 10:00～17:30

会場：桜の馬場 城彩苑 多目的交流施設

〒860-0008 熊本市中央区二の丸1番1-1号 TEL. 096-288-5600

受付開始時間： 9時30分ー（当日受付のみです 参加事前登録の必要はありません）

参加費：1,000円（資料代）

プログラム1 「Presentation」 10:00-11:30

「Presentation アプリケーションの特徴」

1. PowerPoint 鶴田病院 小田 誉之
2. Keynote 済生会熊本病 田上 真之介
3. Prezi 熊本大学医学部附属病院 池田 龍二

「Presentation に関する心構え」

「難しくしないプレゼンテーションの組み立て方」

雪の聖母会 聖マリア病院 井上 真由美

プログラム2 「Surface」 11:40-12:20

「Windows 8.1 Tablet の魅力を解説 – “タブレットのような PC” の実力」

日本マイクロソフト株式会社 後藤 昌弘

プログラム3 「4K タブレット」 12:20-12:40

「4K タブレット」

パナソニック株式会社 佐藤 真

プログラム4 「医用画像モニタ」 12:40-13:00

「マルチモダリティ時代の高精細ワイドモニターソリューション」

EIZO 株式会社 石原 誠人

プログラム5 「RIS PACS Evolution」 14:00-17:30

[参加ベンダー]

- ・ メディカルクリエイト
- ・ 横河医療ソリューションズ
- ・ PSP
- ・ 富士通
- ・ ジェイマックシステム
- ・ 東芝メディカルシステムズ
- ・ ケアストリーム
- ・ キヤノンライフケアソリューションズ
- ・ Philips
- ・ インフォコム
- ・ GEヘルスケアジャパン
- ・ シーメンス
- ・ グッドマン

[参加ユーザ]

- ・ 猪俣 昌弘 市立大村市民病院
- ・ 加藤 伸一 福岡大学筑紫病院
- ・ 阿南 恵吾 国立病院機構 熊本医療センター

*なお、研究会終了後に<情報交換会>を行います。

会費は5000円で会場は研究会会場周辺を予定しています。

情報交換会への参加は会場の都合もあり「予約制」となります。

参加ご希望の方は研究会のホームページより情報交換会参加登録をお願い致します。

(研究会へのご参加は事前登録の必要はありません。情報交換会のみ予約制となります)

[PACS Innovation 研究会]

ホームページ：<http://qaseminar.web.fc2.com/>

facebook ページ：<https://www.facebook.com/PACS.Innovation>

Twitter：[@PACS_Innovation](https://twitter.com/PACS_Innovation)

世話人

池田龍二（熊本大学医学部附属病院）

猪俣昌弘（市立大村市民病院）

吉本 旭（国東市民病院）

金縄貴之（熊本大学医学部附属病院）

白石朋之（南風病院）